自転車指導啓発重点路線(南陽警察署)

令和4年4月



【重点路線】国道399号(三間通~宮内)

➤ 選定理由

・ 朝夕において恒常的に多数の自転車利用者が見られ、買い物や 赤湯駅に向かうため等の歩行者が見られる。

また、国道399号を通過する車両も恒常的に多数認められる ため、横断時の交通事故発生が懸念される。

・ 南陽跨線橋の下りに伴い、自転車の速度が上がる傾向にある。

自転車関連事故発生状況(H29~R3合計)

区分	南陽警察署管内	
四刀		重点地区
自転車関連事故	62	4

この地区でよく見られる自転車利用者の違反形態

- ▶ 歩道で徐行や一時停止をしない
- ▶ 携帯電話を使用しながらの運転
- ➤ 車両等の直前直後の横断



警察では、自転車利用者のながら運転や並進走行、指定場所一時不停止等の交通違反に対し、指導警告を行い、自転車利用者のマナーアップを図っております。

★ 自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう!★

1 歩道は、歩行者優先!

自転車が通行できる歩道でも、<u>車道寄りをすぐに止まれるスピード</u>で走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は<u>一時停止</u>をしましょう。 南陽跨線橋を下る際の速度に注意してください。

2 ながら運転は危険!

片手運転になったり、<u>周りの危険を発見することができず</u>、重大な交通事故に繋がる危険な行為です。 絶対にやめましょう。

3 車両等の直前直後の横断は禁止!

道路を横断する際、車両等の直前直後の横断は禁止です。左右の安全確認を徹底しましょう。

交通安全 をりがとう 運動







【南陽地区交通安全スローガン】

守ろうルール

みんなの未来

